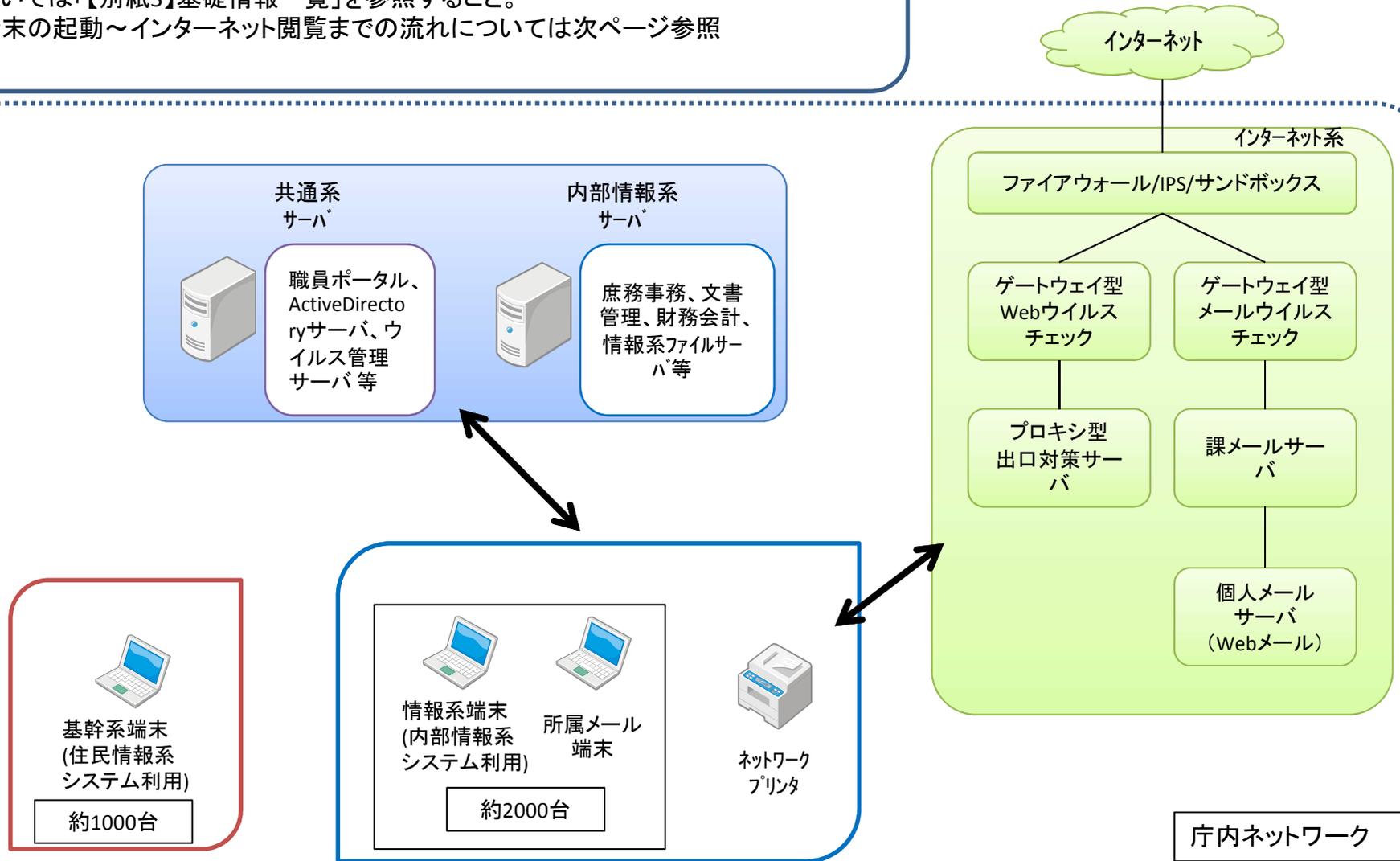


別紙1
長岡市ネットワーク概略図

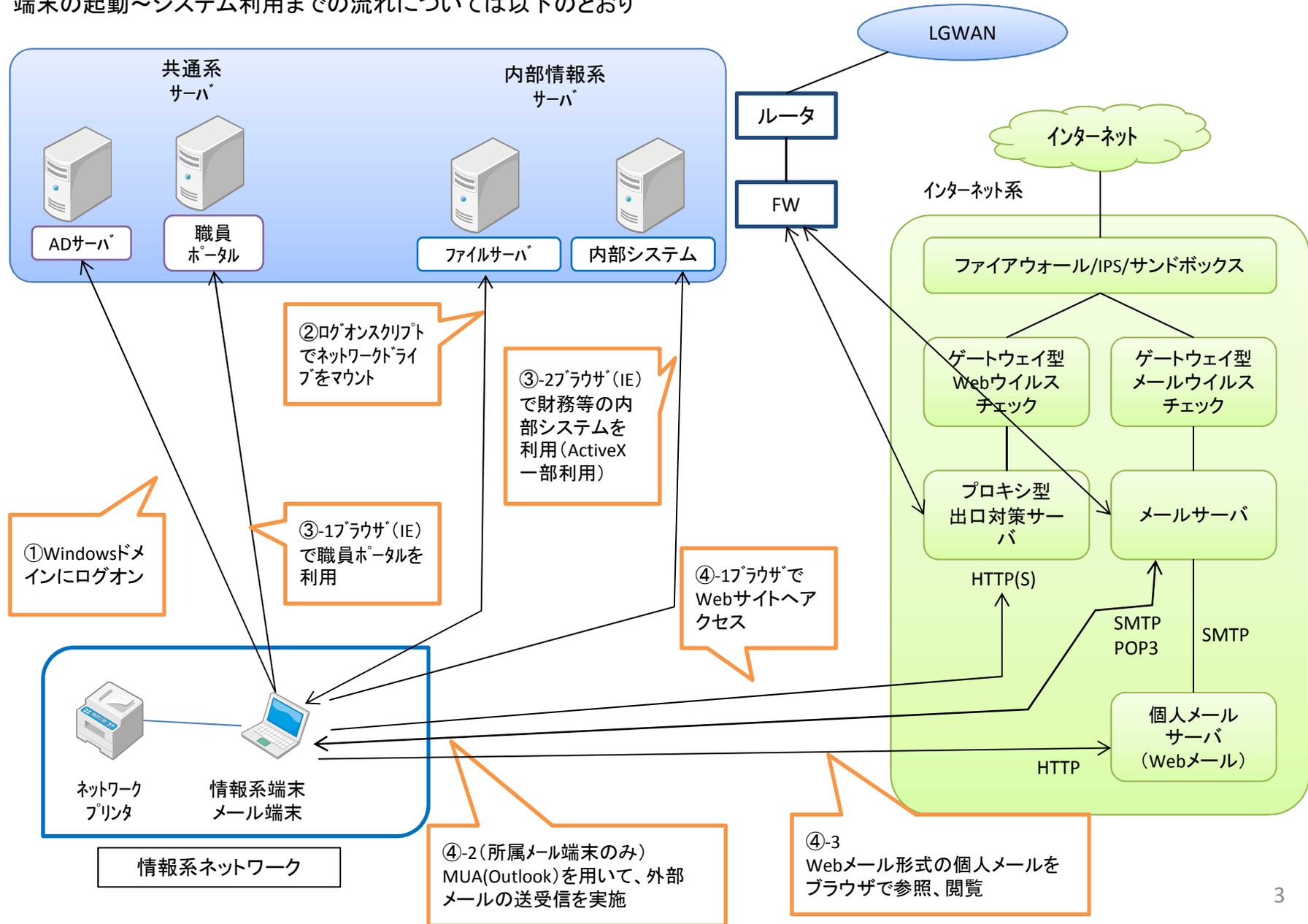
長岡市ネットワーク概略図(現状)

情報系端末(約2000台)からインターネット接続(Webサイト閲覧)が可能となっている。既設サーバの内、本提案で共用する可能性があるサーバ及びシステム等の情報については「【別紙3】基礎情報一覧」を参照すること。端末の起動～インターネット閲覧までの流れについては次ページ参照

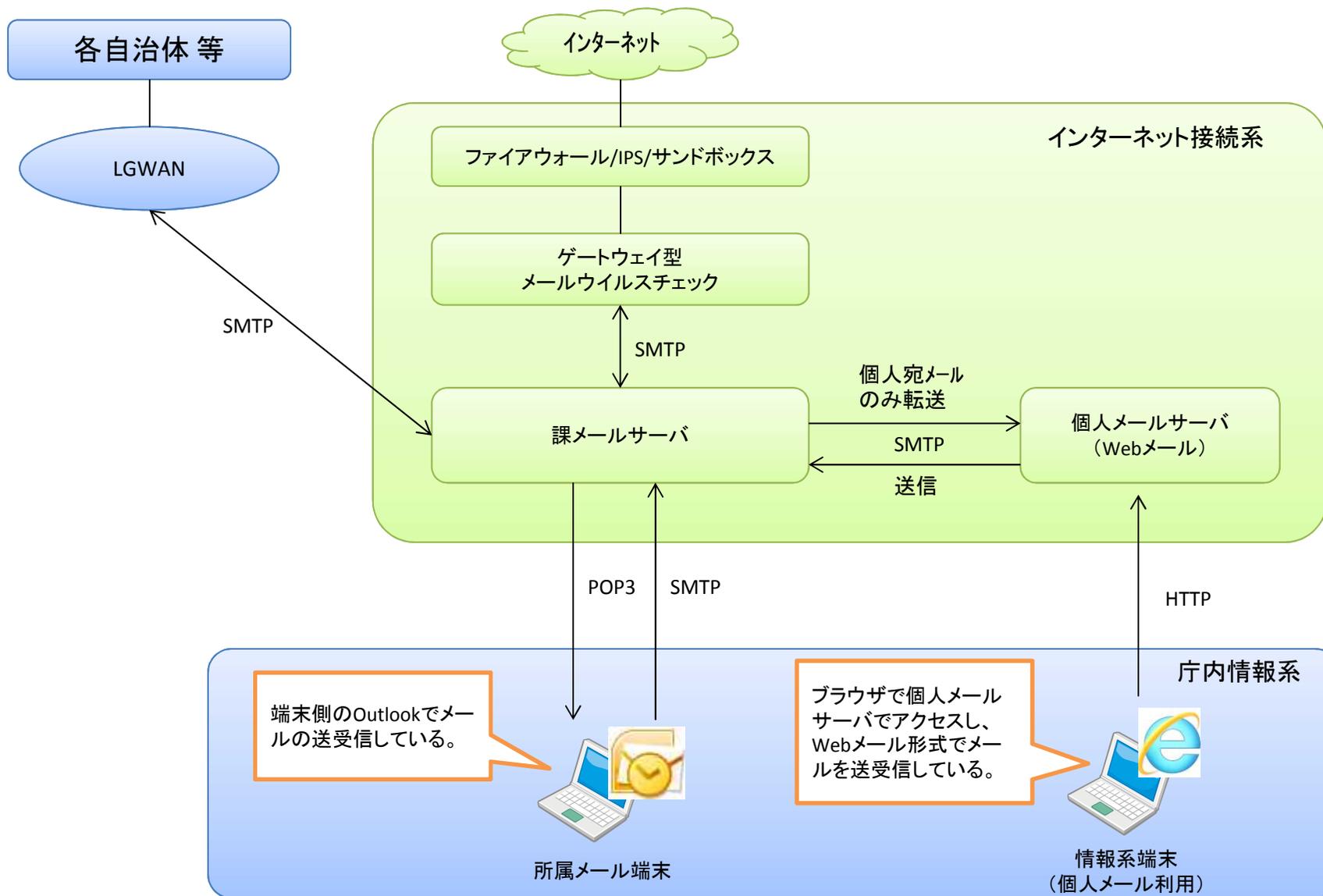


長岡市ネットワーク概略図(現状)

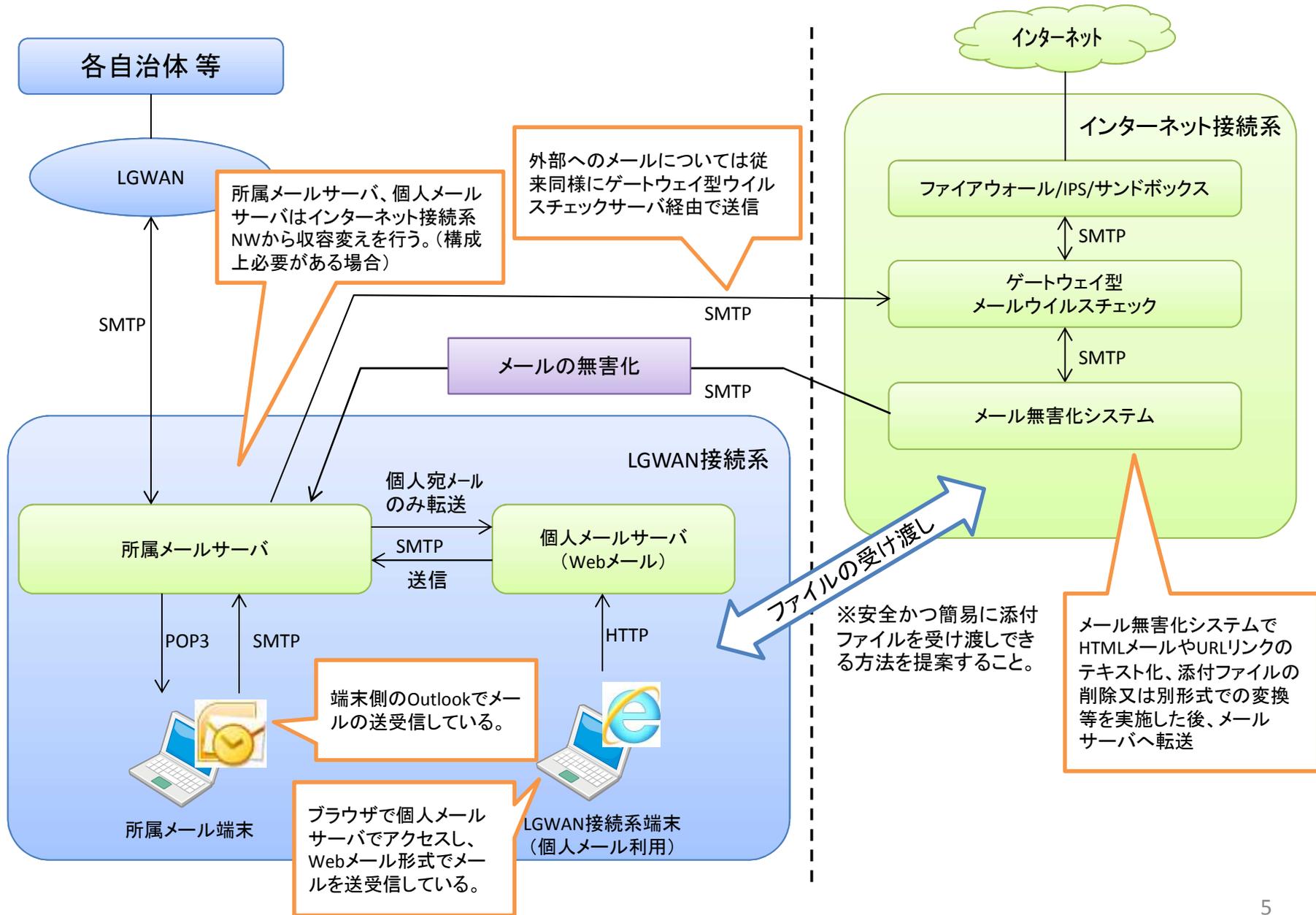
端末の起動～システム利用までの流れについては以下のとおり



メール送受信環境詳細(現状)



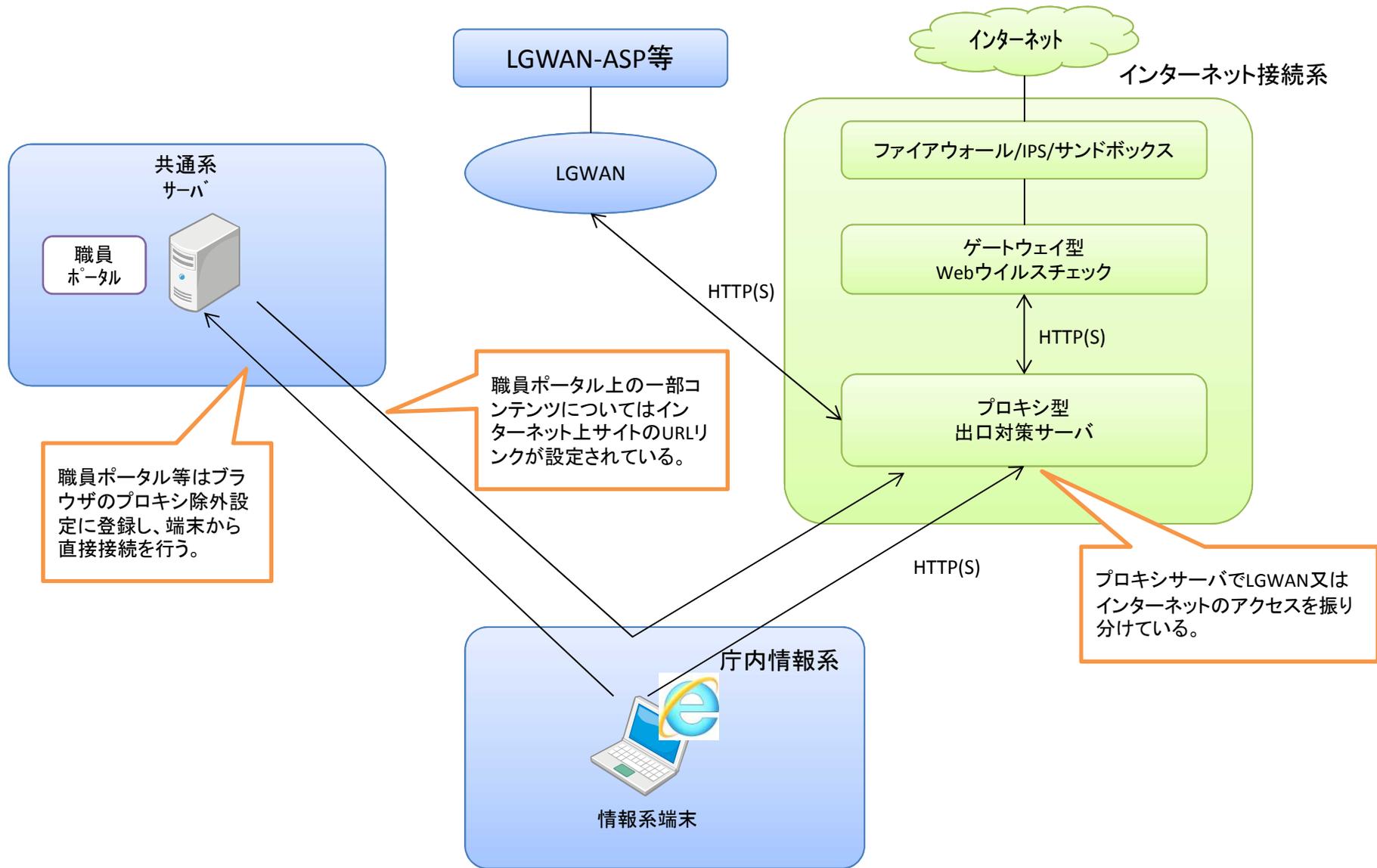
メール送受信環境のセキュリティ強化(案)



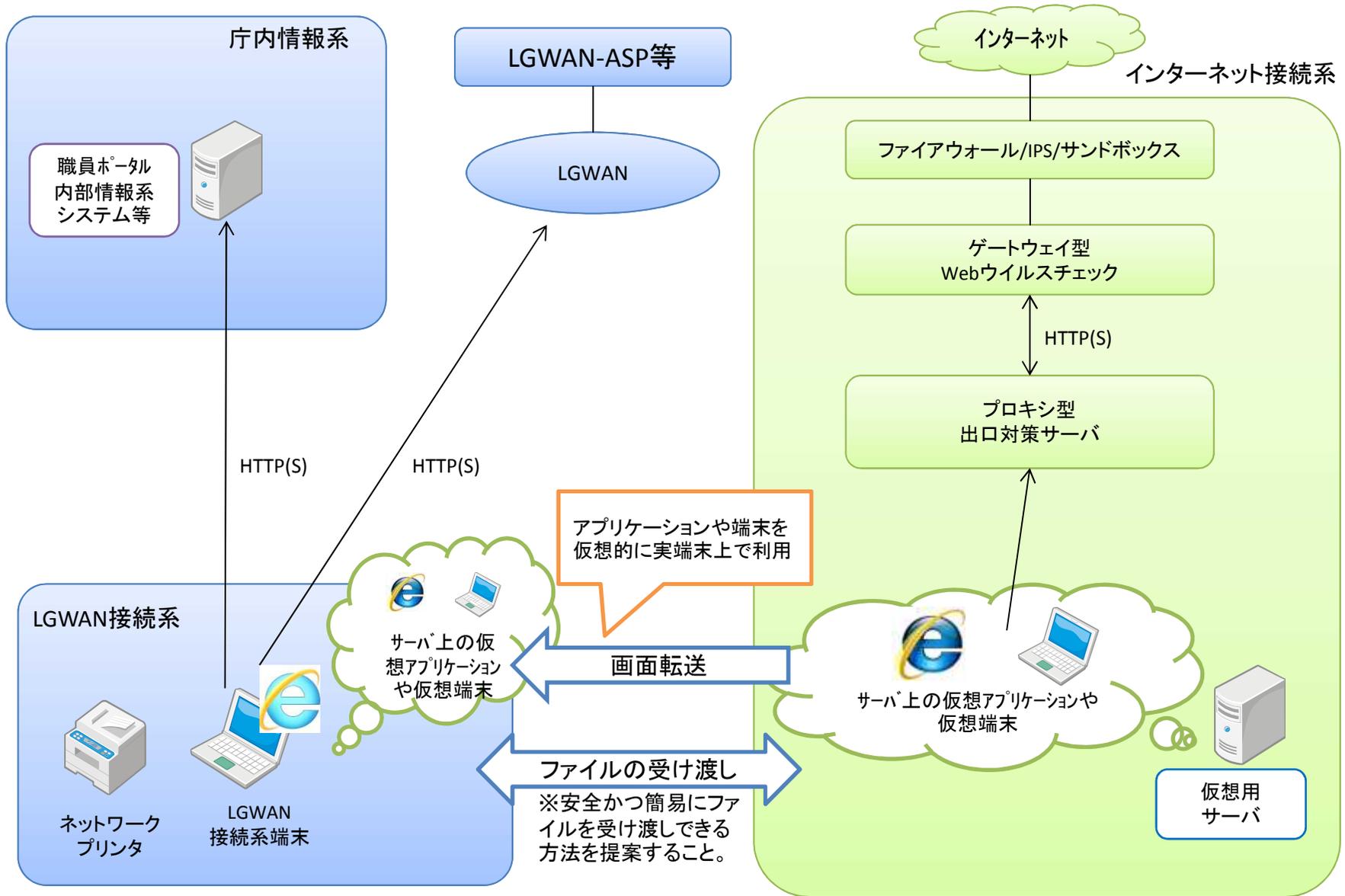
- ✓インターネット側からのメールについてはメールの無害化処理を実施したのち、課メールサーバ及び個人メールサーバに転送を行う方法を基本とする。ただし、費用対効果及び利用者の運用変更に対する影響等を考慮した上で、別の手段を用いて実現する方法があれば、それを妨げるものではない。
- ✓メール無害化処理については、添付ファイルの無害化(テキスト文やPDFへの変換及び添付ファイルの削除)やHTMLメールのテキスト化、本文中のURLリンクの削除などを想定している。ただし、添付ファイルについては、通常の業務で使用するものも含まれている可能性があるため、単純な削除及び破棄処理は不可とし、必要な添付ファイルについては安全性を確認できる処理を施した後、L2WAN接続系端末等でファイルを利用できるようにする。
- ✓前頁ではオンプレミス型での実現を想定している内容になっているが、プライベートクラウド等を利用して実現する方法でも可とする。
- ✓必要に応じて、所属メールサーバ及び個人メールサーバは既設のサーバをL2WAN系ネットワークに收容換えする。(本作業が必要となる場合は長岡市側で実施する)
- ✓個人メールとして利用しているCybermailの販売元であるサイバーソリューション社から、本製品利用ユーザー向け価格設定があるメール無害化システムが同社よりリリースされているため、導入を検討すること。

【参考】<https://www.cybersolutions.co.jp/news/20151203/>

Webサイトアクセス環境詳細(現状)



Webサイトアクセスセキュリティ強化(案)



- ✓実端末から直接的なWebサイトへの接続を遮断することとし、インターネット接続系ネットワーク上でブラウザ、端末などを仮想化したものを画面転送方式で利用するものとする。
- ✓インターネットからダウンロードしたファイル及びインターネットへアップロードするファイルの受け渡しを安全且つ簡易に行える手段を整えること。
- ✓各ユーザーごとにお気に入り(ブックマーク)、cookie等を個別に保存、管理できること。
- ✓Webサイトの画面を各執務室設定のネットワークプリンタから出力する手段を提示すること。
- ✓マルウェアの感染及び被害の拡大を防止する手段をとること。なお、IPS、サンドボックス、出口対策システム、ウイルス対策ソフト等、既設の各種セキュリティ対策システムを活用することを基本とする。
- ✓万が一、仮想アプリケーション又は仮想端末上でマルウェアが実行された場合の対処方法を提示すること。